



特殊詐欺の被害防止

オレオレ詐欺に注意!

神奈川県内における特殊詐欺の認知件数は、依然として高い水準で推移しています。開成町内でも、詐欺では?というような不審な電話が掛かってきているのが確認されています。

○オレオレ詐欺

息子や孫を装って、「電車の中にカバンを忘れた。会社の大切な契約書が入っている。」

「会社の大切な書類を間違って送ってしまった。」などと言い、現金を要求するオレオレ詐欺が依然として発生しています。

その声、本当にお子さんやお孫さんですか?現金を要求する電話があった際は、必ず以前から把握しているご家族の電話番号に架電して確認しましょう。

※現金やキャッシュカード等を直接だまし取りにくる犯人は、昼間の時間帯にスーツ姿で住宅地をウロウロしたり、携帯電話で頻繁に会話しながら歩いている場合があります。不審な者を見かけたら、警察に通報してください。



キャッシュカードが悪用されているから新しいカードと交換します、というようなカード手交型の詐欺の口や税金や医療費の還付があるといった還付金詐欺も依然として発生しています。「おかしいな」と思ったら一人で悩まず、駐在所や警察署に相談してください。

吉田島事件簿

開成町内において、無施錠の自転車が盗難被害に遭うケースが発生しています。自宅敷地内や短時間しか駐輪しない場合でも確実に施錠を行いましょう。

夜間帯の警戒

令和6年4月16日、夜間帯に上島あいさつ運動の会の皆さんとともに、吉田島駐在所管内において徒歩による合同パトロールを実施しました。

暖かくなるに連れて犯罪の発生も懸念されます。自宅の戸締りを確実に実施したり、駐車車両内に貴重品を置かないなど、身近なところから注意しましょう。



大麻乱用の防止

近年、大麻事犯で検挙される者が全国・県内で増加しており「大麻乱用期」と言える状況となっています。県内では、令和3年から大麻事犯検挙者が覚醒剤事犯検挙者を上回り、そのうち約7割りが30歳未満の若年層です。その一因として、インターネットやSNS等の普及により、違法薬物に関する様々な情報へ簡単にアクセスできるようになり、若年層が大麻を入手しやすい環境となっていることが挙げられます。



自転車のマナーアップ

令和6年5月1日(水)から31日(金)までの一ヶ月間、①自転車交通ルールの遵守とマナーの向上②自転車点検整備の促進と自転車損害賠償責任保険等の加入義務の周知徹底③全ての自転車利用者に対するヘルメットの着用意識の醸成を重点に、自転車マナーアップの強化を行います。

交通ルールを守って、事故のないようにしましょう。



編集後記

右の記事にもありますが、神奈川県内では二輪車が関係する事故が増加し、それに関連して交通事故死亡事故も増加傾向にあります。交通ルールを守り、悲惨な事故を防ぎましょう。

電話で「お金」や「キャッシュカード」の話が出たら詐欺です!!